

# 保険診療で活かすIOS!

～補綴臨床から広がるデジタル活用～

IOSは自費診療のための機器と考えられがちですが、2026年度の歯科診療報酬改定で保険適用の範囲が拡がり、より身近なものとなりました。本セミナーでは、今改定の動向にも触れながら、保険の補綴治療におけるIOSの活用を中心に、日常臨床での具体的な使い方を解説します。IOSを導入するメリットや今後の運用方法など、導入・運用の判断に役立つ実践的な内容をお届けします。

## 歯科保険請求 2026

6月発行  
“こんなに変わった!”  
8年度大改定の  
今すぐ知りたいを  
ズバリ解説

お茶の水保険診療研究会編  
東京科学大学 歯科同窓会 社会医療部 監修

★特集必見 改定のポイントと留意点をフォロー

★変更点がすぐわかる! 新旧点数早見表

★おさえておきたい! 新規導入項目等を詳解

「初・再診療の引き上げ」「ベースアップ評価の対象拡大」「物価上昇への対応科新設」  
「医療DXの新たな推進を評価」「口腔機能低下・口腔機能発達不全への対応の充実」  
「歯質の点数変更や対象の拡充」「SPT・P重防統合→歯周病継続支援治療(SPT)へ」  
「CAD/CAM冠の適応拡大・光学印象の導入」「新聞歯冠補綴装置(TeC)の新設」  
「義歯・歯リハ1の併算定可」「チタンブリッジ、3次元プリント有床義歯の新設」等

★正しいカルテ作成・請求上のアドバイス満載  
臨床現場に即した360症例がサポート

解説が混乱しがちな症例も、青本なら簡単明解!

QUINTESSENCE PUBLISHING  
クインテッセンス出版株式会社

●『歯科保険請求2026』

●編:お茶の水保険診療研究会

●監修 東京科学大学歯科同窓会社会医療部

●A4判 / 920頁

●定価 11,000円(税込)(本体 10,000円+税10%)



Webセミナー  
申込はこちらから



関連書籍は  
こちらから

### こんな方におススメ

- ・保険診療でもIOSを活用したいと考えている先生
- ・IOS導入を検討しているが、実際の運用イメージを知りたい先生
- ・補綴臨床におけるデジタル活用を日常診療に取り入れたい先生

講師:佐藤浩史先生

配信期間:2026年6月11日～9月11日まで

受講料:無料

スポンサー:インビザライン・ジャパン合同会社

佐藤浩史 先生